

すぎな愛育園きらきら 令和5年度 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

当園では、より良いサービスを提供するために、「児童発達支援ガイドライン」を
もとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確にしていくことで
今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	特性を理解している職員がいることにより、安心して子どもを預けられる。子どもがけがをすることがあるため、対策が必要だと感じる。	研修などを通じて、職員の専門性をさらに高めてまいります。子どもたちが安心して過ごせる環境を整えてまいります。
適切な支援の提供	計画書は子どもの成長・発達に合わせて必要な支援が具体的に設定され、細かい説明がある。交流がさらに増えて欲しい。	支援内容の更なる充実を目指します。保育園との交流を増やしてまいります。
保護者様への説明等	おたより帳や電話、面談などで、園の様子をこまかく伝えてくれる。個人情報の取り扱いが徹底されている。保護者同士で話せる機会がさらに増えると良い。	子育てサロン開催を継続し、懇談会の機会を増やす予定です。
非常時の対応	保護者に対して、災害用伝言ダイヤルを活用した訓練を行っていることで、実際に災害が起きた時に慌てることなく対応ができると感じる。	引き続き、必要に応じたマニュアルの作成と、訓練の実施をしてまいります。
満足度	ニコニコしながら通園している。就学に関する情報が増えると良い。	就学に関する情報提供の充実も図り、ご家族、子どもたちの満足につながるよう今後も努力してまいります。

《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	子どもたちの安心・安全を守るため、他部署の職員と連携を図ったり、丁寧な環境整備や修繕を行ってまいります。
業務改善	今後も保護者様のご意見等も伺いながら、業務改善を検討、実施してまいります。
適切な支援の提供	年度初めのアセスメント、年に3回のモニタリングを元に個別支援の充実を図っています。子どもたちが楽しく取り組めるような遊びの充実を引き続き行ってまいります。
関係機関や保護者様との連携	お子さんへのよりよい関わりのために、他機関と電話や対面で打合せを行っています。近隣の保育園様との交流を再開しています。保護者様とはおたより帳のほか電話や交換ノートを活用し、情報共有しています。
保護者様への説明責任等	懇談会や母親参加、父親参加を行っています。実施方法を検討しながら、今後も必要な情報をタイムリーに保護者様に提供できるよう努めてまいります。
非常時等の対応	健康管理に配慮のいるお子さんには、看護処置マニュアルを作成しています。お子さんと共に避難訓練を実施しています。非常災害対策マニュアルを作成し、保護者様と共有しています。